

3M Science.
Applied to Life.™

3M™ セメント マニュアル



臨床症例

ジルコニア クラウン (ラヴァ™ プラス ジルコニア)

臨床写真提供：石部 元朗 先生 (山梨県ご開業)

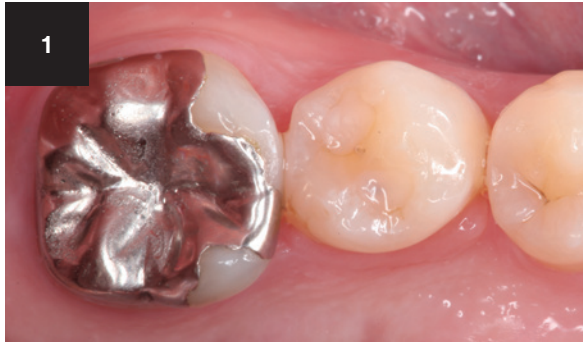
使用セメント：

リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント
歯科接着用レジンセメント
(使用シェード：A1 ユニバーサル)



前処理：

スコッチボンド™ ユニバーサル プラス アドヒーシブ



1

術前

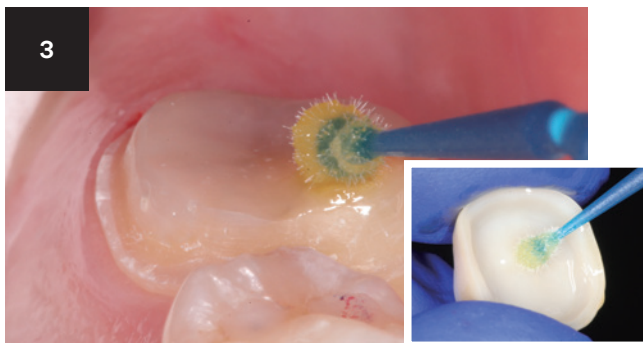
- ・金属修復物の脱落と見た目の改善を主訴に来院。



2

支台歯形成

- ・う蝕除去後、裏装および支台歯形成を行います。



3

補綴物・歯面処理

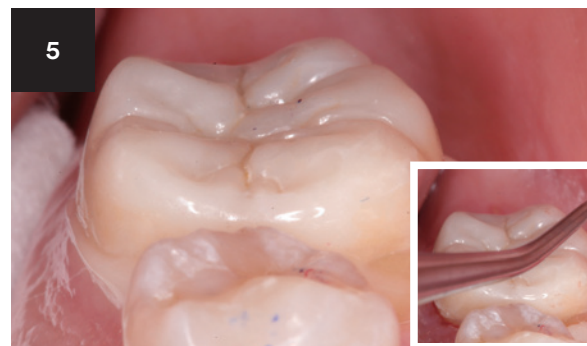
- ・クラウン内面にアルミナサンドブラスト (粒径30～50μm・2bar) を行い、その後アルコールで清掃を行います。
- ・クラウンおよび形成面にスコッチボンド™ ユニバーサル プラス アドヒーシブを塗布し20秒処理します。ゆるやかなエアで十分乾燥します。(表面が波打たなくなるまで乾燥)



4

セメント塗布

- ・リライエックス™ ユニバーサル マイクロミキシングチップを取り付けます。
- ・試し出しをし、セメントがきちんと練和されていることを確認後、内面に注入します。



5

セット・余剰セメント除去・光重合

- ・クラウンをセットします。
- ・セット後、光照射を2～3秒行い、余剰セメントを除去します。
- ・その後、各面10秒光照射します。



6

術後

- ・最後方歯のため、審美性と高い強度を備えたラヴァ™ プラス ジルコニアを使用。

ジルコニア 接着ブリッジ (ラヴァ™ フレーム)

臨床写真提供：石部 元朗 先生 (山梨県ご開業)

使用セメント：

リライエックス™ ユニバーサルレジン セメント
歯科接着用レジンセメント
(使用シェード：A1 ユニバーサル)



前処理：

スコッチボンド™ ユニバーサル プラス アドヒーシブ



術前

- ・ 審美障害を主訴に来院。



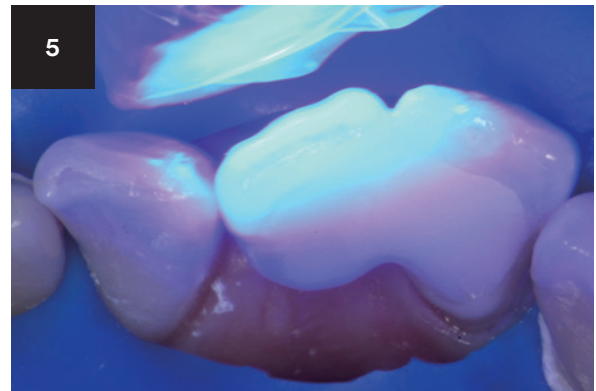
セメント塗布

- ・ リライエックス™ ユニバーサル マイクロミキシングチップを取り付け、試し出しによりセメントがきちんと練和されていることを確認後、補綴物に塗布します。



支台歯・補綴物

- ・ 2]を支台歯とした陶材焼付ジルコニア接着ブリッジを作製します。



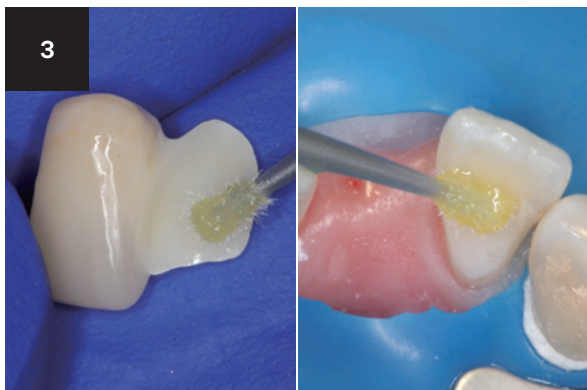
セット・余剰セメント除去・光重合

- ・ セット後、光照射を2～3秒行い、余剰セメントを除去した後、各面10秒光照射します。

余剰
光照射

余剰
除去

光重合



補綴物・歯面処理

- ・ 2]舌面に接着させるジルコニア内面にアルミナサンドブラスト（粒径30～50μm・2bar）を行い、その後に水洗、アルコールで清掃し、乾燥します。歯面はリン酸エッチングを行い、ジルコニアと歯質舌面の両接着面にスコッチボンド™ ユニバーサル プラス アドヒーシブを20秒塗布し、その後にエアブローを行います。



術後

- ・ 歯質を切削することなく、審美性を回復。